

## 入学してから1週間が過ぎました！

高校生になった感想はどうですか、いろいろな健康診断があり、授業も少しずつ本格的に始まりましたね。まだ、教科担任の先生の名前もわからない時期ですが、これから高校生活をスタートするみんなの心配事の一つに勉強があるのではないのでしょうか。今回は授業の受け方について書いてみましょう。

### ○学力の付く「授業の受け方」

学校生活の半分は授業ですから、学力向上が学校生活の質の向上に最も大切です。学力向上の基本は授業をしっかりと受けることにあります。次に示す「授業の受け方を」毎日実行していれば、必ず学力はつきます。

#### 1 元気に起立して挨拶しましょう

「おねがいします」、「ありがとうございました」

#### 2 授業中大切にすること

- (1) 授業が始まる前に、その時間に学習する教科書のページと、前回授業のノートのページを開き 1分間眺めて思い出す。
- (2) メモをとる。言葉をもぎ取る。(受け身で聞かない)
- (3) 分かったらうなずく。分からなかったら首をかしげる。
- (4) 資料は加工する。(三色ボールペンを使う、メモを加える。)

同じ読むなら何かを得ようとして資料を読む。何となく読むのは時間がもったいない。資料は汚した方が頭に入ります。

#### 3 授業理解の確認 想記法 30秒

授業で勉強したことを思い出すだけです。授業が終わった後30秒、内容を思い出して教科書やノートに○△×をつけておきましょう。できれば目を閉じて行くと効果が上がります。(家で勉強した後は確実にできますね。)

勉強というものは、分からないところを発見して、分かるように努力するだけのことです。

## ○学力の付く「家庭学習の仕方」

土日や祝日、長期休業の期間を考えると、家庭学習の時間は授業の2～3倍となるはずですが。この家庭学習の量、そして質というものが、いかに学力の差を生むか、簡単に想像できるでしょう。しかし、残念ながら家庭学習の習慣が意外と身につけていません。

### 1 毎日たとえ30分でも机の前に座るようにする

「やる気」が出ないから勉強が進まないという人がいます。しかし、「やる気は勉強をすることによって出てくるのです。どんなに短くても、家で机の前に座る習慣をつけましょう。毎日欠かさず行うこと。家庭学習を毎日の生活の一部にすることが勉強ができるようになる第一歩です。

### 2 必要な教科書やプリントなどの教材やノートを家に持ち帰る

勉強道具がなければ勉強はできません。永嶺高校では毎日勉強道具は持ち帰ることになっています。学校に置いていって良いものは教科担任から指示があったものだけです。机の中に教科書が入っていることはないはずですが。

### 3 家庭学習で何をやるかを決める

速やかに家庭学習に取りかかるためには、何を勉強するのか決まっていることが必要です。いつも決まった勉強をするようにすると習慣化しやすいものです。

### 4 テレビを見る時間・ゲームをする時間を決める

テレビは家庭学習の大敵です。2時間以上テレビを見たり、ゲームをすると、勉強する気分が失われてしまいます。小学生みたいですが時間や番組を限定しましょう。

### 5 決まった時間に勉強できるようにする

決まった時間に勉強を開始できるようにしましょう。習慣化するということは規則正しい生活をするということです。

### 6 勉強する時間は自分で作る

家に帰ってからでは疲れてしまったり眠くなってしまう人は、食事や入浴を済ませたら、次の日の朝、早起きして勉強しよう。継続は力なり。

